



『残像に口紅を』
筒井康隆 著 中央公論新社

バトラーによる本紹介（一部抜粋）

「あなたにとって、世界から消えたら困るものって何ですか？ ちょっと考えてみてください。家族とか友人、それから、大切にしている宝物、はたまた、お金なんて人もいるかもしれません。ですが、今ここにいる誰1人として絶対に考えついていないだろう、ある大切なものがこの世界から消えてしまうんです。それは、一体何でしょうか？ 今回、私が紹介するのは、筒井康隆作『残像に口紅を』という本です。」



『余命10年』小坂流加 著 文芸社

バトラーによる本紹介（一部抜粋）

「突然ですが、みなさん、この本の表紙の女性見えますか？たぶん遠くて見えないと思うんですけど、この女性を見てあなたはどう思いましたか？この、はかなげな表情を浮かべた女性、実は余命10年と告げられてしまいます。この本の作者は小坂流加（こさかるか）さんという方で、この本の編集を終えた後、この本の刊行を待つことなく亡くなられました。みなさんがもし、余命10年と告げられたら何も考えず何もしたくないと思う人もいると思います。そんな中、余命10年と告げられても周りのことを考え、明るくふるまう茉莉（まつり）という女性が主人公の『余命10年』を紹介します。」



『聖域』コムドット やまと 著
KADOKAWA

バトラーによる本紹介（一部抜粋）

「いきなりなんですけど、みなさんに、3つの質問をします。一つ目は、みなさんは今、夢や目標がありますか？二つ目は、自分に自信がありますか？三つ目は、自分のことが好きですか？今の3つの質問に全て「はい！」って、YESで即答できた人どれだけいますか？いない感じですか？はい、それやったら、この会場の全員におすすめたと思います。みなさんは、この著者のやまとさん、コムドット やまとさんと言うんですけど、ご存知ですか？

ロウソクの科学

ファラデー 訳・三石巖



The Chemical History of a Candle

角川文庫

『ロウソクの科学』ファラデー 著 三石巖 訳
KADOKAWA / 角川文庫

バトラーによる本紹介（一部抜粋）

「みなさんに紹介したい本の名前は『ロウソクの科学』です。『ロウソクの科学』というのは、ファラデーという1800年代に生きた人が書いた、言わば、科学の入門書のような存在です。この本の内容は、ロウソクというものに着目して、科学というものを、学校に通えないような人でも、分かりやすく、関心をもってくれるように、具体的に解説してくれている本です。」